

信用組合とお取引をいただいているお客さまへ 「お客さまの情報」の定期的な確認について ご理解とご協力をお願いいたします

—マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策にご協力ください—

近年、国際社会においてマネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策の重要性が高まっております。また、国内においても預金口座を悪用した特殊詐欺などの金融犯罪が発生しています。

各金融機関では、これらの犯罪行為を防止し、お客さまが安心・安全にお取引できるよう、犯罪収益移転防止法および、金融庁「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」に基づいて様々な対策を進めています。

この対策の一環として、信用組合を含む各金融機関では、お客さまの現在の情報を定期的に確認する取組み（※）について、それぞれ所定の方法により順次行っております。

（※）既にお取引をいただいているお客さまに対し、お取引の内容や状況等に応じて、お客さまに関する情報やお取引の目的などを定期的に確認させていただく取組みです。

このようにお客さまお一人おひとりの情報を定期的に確認させていただくことは、犯罪組織やテロ組織が善良なお客さまに紛れて気づかれないように金融機関を利用したり、お客さまになりすまして預金口座を不正利用したりすることを防止し、金融機関をご利用いただく皆さま方の安全・安心にも繋がる取組みとして行っております。

お客さまにおかれましては、こうした取組みにご理解いただき、信用組合からの「お客さまの情報」に関する定期的な確認の依頼に対して、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

最近は色々な方法でお客さまの情報を取得しようとする詐欺の手口が発生していますので、もしも不審な点がある場合には、お取引のある信用組合の本支店にご照会いただきますよう、よろしくようお願い申し上げます。

Shinkumi Bank



一般社団法人

全国信用組合中央協会



あなたの返信が、 犯罪を防ぐ。

返信亭
安心の助

金融機関からの
情報更新のお願いに
ご協力ください。

増え続ける、詐欺被害。
犯罪者にだまされて、
お金を振り込んでしまう被害が
後を絶ちません。

金融機関は、口座が犯罪に
悪用されるのを防ぐため、
お客様にハガキや
封書を送付して、
情報更新を依頼しています。
一人ひとりの協力が、
お客様の大切な資産を
守ることにつながります。

あなたの口座の
大切な囁



ハガキや封書が
届きます



金融機関は、住所やお取引目的等
のお客様情報の確認・更新を依頼して
います

一人ひとりの協力が
必要です



郵送での
ご返信 URLや二次元バーコード等
WEBからのご回答

回答にご協力
いただけないと…



犯罪に使われるおそれがある口座
として取引が一部制限されることが
あります



金融機関が暗証番号やパスワードを聞くことは絶対にありません。

※詳しくは、お取引のある金融機関にお問合せください。

全国銀行協会 検索